

緊急通報方法の説明状況



緊急通報装置の動作確認



下記画面の指示に従い訓練を行いました



緊急通報訓練中の生徒さん



4.2.3 避難所体験訓練(東大和市 防災安全課指導)

避難所体験訓練を東大和市防災安全課のご指導により避難場を想定して会場でマット+毛布を敷いて避難場を設定し、その結果の問題点について防災安全課から指導がありました。



東大和市防災マップの説明





避難所会場作り作業状況



男女別に避難所会場作業後の指摘事項の指導状況

男子の部



女子の部



東大和市消防団の活動状況説明



4.2.4 初期消火訓練(消火器を使用)(東大和市消防団指導)

消火器を使用しての初期消火訓練を東大和市消防団のご指導をして戴きました。

東大和市消防団団員の皆様





生徒の皆様の訓練状況

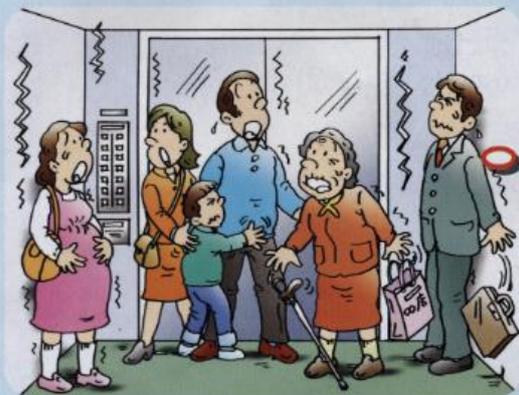


地震から命を守る 「7つの問いかけ」



↑
目の不自由な方のための
「視覚障害者用音声コード」

～地震時に支援や配慮が必要となる方々と共に～



地震が起きたとき、
あなたはどこで何を
しているでしょうか？

地震のゆれがおさまった後、
どんな危険があるでしょうか？



地震に備えて、どのような
準備が必要でしょうか？

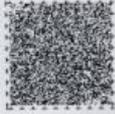


このリーフレットは、目の不自由な方などへ情報提供できるよう、視覚障害者用音声コードと、音声コードの位置認識のための切込みを入れています。専用の読み取り機によりコードの読み取りをすると、リーフレットの内容が音声で読み上げられます。専用読み取り機の給付などについては、区市町村の障害福祉担当課へお問合せください。



東京消防庁

リサイクル適性(A)
この印刷物は、資源の削減へ
リサイクルできます。



地震から命を守る

地震が起こったときの状況をイメージし、支援や配慮が「自分に必要とならないか」、「まわりに必要となる人はいないか？」を考えてみましょう。

地震時の行動

問いかけ ① ゆれから身を守ることができますか？

大きな地震が起きると、室内では家具などが倒れてくるかもしれません。屋外でも、看板が落ちてきたり、塀が倒れてくることも考えられます。そんなとき、自分の命を守ることができるでしょうか？

「身の安全確保」
について
考えてみましょう

3ページへ

地震直後の行動

問いかけ ② ゆれの後、危険に気づくことができますか？

地震のゆれの後、建物や火の元に異常がないか確かめましょう。割れたガラスや、倒れた家具などの危険にも注意が必要です。身の安全を守りながら、火の元などの安全を確認できるでしょうか？

「安全の確認」
について
考えてみましょう

4ページへ

問いかけ ③ 自分で、火を消すことができますか？

火災が起きると自分だけではなく、まわりにも被害が広がります。火災に気づいた時、あなたは消火器などを使って消火することができるでしょうか？

「初期消火」
について
考えてみましょう

4ページへ

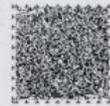
問いかけ ④ 大切な情報を、知ることができますか？

今いる場所が安全でも、火災や津波の危険が近づいているかもしれません。あなたは、命を守るための大切な情報をどうやって知りますか？

「情報収集」
について
考えてみましょう

5ページへ

「7つの問いかけ」



地震後の行動

問いかけ⑤ 頼れる人と、連絡をとることができますか？

家族や知人とお互いの無事を確認したり、手助けを求めたりするとき、いつもの連絡手段が使えないこともあります。あなたはだれに、どうやって連絡をとりますか？

「安否確認」
について
考えてみましょう

5ページへ

問いかけ⑥ 命にかかわる大切なものは何ですか？

日常生活に必要なもの(薬、めがね、コンタクトレンズ、補聴器、入れ歯、杖…)がなくなると、生活に困るだけでなく、命にかかわることもあります。あなたにとって、欠かせないものは何でしょうか？

「生活の備え」
について
考えてみましょう

6ページへ

問いかけ⑦ 安全に避難することができますか？

今いる場所が危険であれば、安全な場所へ避難しなければなりません。あなたは、身の安全を守りながら、どこに、どうやって避難しますか？

「避難行動」
について
考えてみましょう

6ページへ

次の3～6ページに「7つの問いかけ」の具体的な場面が描かれています。

これらの例をヒントに、

「自分の場合、どのようなことが起こるか？」

「どうすれば自分の身を守ることができるか？」考えてみましょう。

東大和市防災マップ

Disaster Prevention Map of Higashiyamato City



凡例 Legend 凡例 범례

	一時(いつとき)避難場所 Temporary Evacuation Area 临时避难场所 임시 대피 장소
	広域避難場所 Designated Evacuation Area 指定避难地区 광역 대피 장소
	緑地・公園 Park 绿地・公园 녹지·공원
	緊急道路障害物除去路線 Emergency Access Route 紧急道路路线 긴급 도로 장애물 제거 노선(재난시 비상도로)
	急傾斜地 Steep Hill 陡坡区域 급경사지
	ボランティア活動拠点 Volunteer Work Base 志愿者服务处 자원봉사 활동기지
	避難所 Shelter 避难所 대피소
	二次避難所 Handicapped Shelter 二次避难场所 2차 대피소
	救急病院 Emergency Hospital

いつとき 一時避難場所・広域避難場所

名称	住所	電話番号	FAX番号	索引
第一小学校	奈良橋4-573	561-2321	590-7018	F-3
第二小学校	奈良橋3-61-2	561-2322	590-7019	F-5
第三小学校	清原4-1312-2	561-2323	590-7020	H-5
第四小学校	狭山5-1038	562-1982	590-7021	G-4
第五小学校	向原1-11	562-1981	590-7022	G-5
第六小学校	仲原1-5-1	562-1158	590-7023	H-4